

令和5年度

あいち 自然再生 カレッジ

生物多様性を育む河川をフィールドに、河川に棲む生き物の種類やその役割について学ぶとともに、生物多様性の保全に熱心に取り組む企業や自治体の取り組みを紹介する「あいち自然再生カレッジ」を開講します。

テーマ

「河川の生態系を知る」

オープン講座

令和 5年7月29日(土)

8月 9日(水)

9月 2日(土)

9月23日(土)

主催：東部丘陵生態系ネットワーク協議会

本事業は、『あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業交付金』の助成を受けて実施しています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

4

質の高い教育を
みんなに



15

陸の豊かさも
守ろう



17

パートナーシップで
目標を達成しよう



アichiの
森と緑
あいち

© Studio Ghibli

開催の趣旨

東部丘陵生態系ネットワーク協議会による「あいち自然再生カレッジ」は、2011(平成23)年度から始まり、今年度で13年目を迎えました。座学から始まったこのカレッジは、2017(平成29)年度からフィールドワークも加わり、自然環境やそこに生きる生物に触れる体験を通して、理解がより深まる内容になりました。

今年度は、「河川の生態系を知る」をテーマに4回の講座を用意しました。東部丘陵地域の河川は私たちの生活圏を流れることから、その影響をさまざまに受けつつも、多様な生き物を見つけることができます。

愛知県では2021年2月に「あいち生物多様性戦略2030」を策定し、人と自然の共生に向けて「生物多様性の主流化」を目標に掲げています。この目標は、あらゆる立場の人々が最大限に行動をとることにより、あいちの生物多様性を回復基調に転ずることに貢献していくものです。今回の講座を通して、生き物の重要性を学び「人と自然が共生」できる社会を目指す機運が、より広まることを期待しています。

令和5年5月

東部丘陵生態系ネットワーク協議会 会長 吉田 耕治

あいち自然再生カレッジのメンバー

- 学 長 東部丘陵生態系ネットワーク協議会 会長 **吉田 耕治** (金城学院大学 准教授)
- 副学長 東部丘陵生態系ネットワーク協議会 副会長 **増田 理子** (名古屋工業大学 教授)
- 副学長 東部丘陵生態系ネットワーク協議会 副会長 **富田 啓介** (愛知学院大学 准教授)

第1回講座

野外活動

庄内川の生態系を学ぼう!!

講師 ▶ 椋山女学園大学 教育学部 准教授 **野崎 健太郎**

日時 ▶ 令和5年7月29日(土) 13時~16時 (雨天等の悪天候の場合は、8月19日(土)に延期します。)

会場 ▶ 高蔵寺ふれあいセンター、高蔵寺運動広場付近の庄内川河川敷

定員 ▶ 30名
申込締切 ▶ 令和5年7月14日(金)

庄内川を調査し、生き物を観察してみよう!

庄内川において水質調査や水棲生物調査を行います。水質調査では生き物の棲みやすさの観点から調査を行うとともに、水生生物調査では、河川の生き物を自ら採取し、観察してみよう。



受付時間・集合場所
受付時間 ▶ 12時30分~
集合場所 ▶ 高蔵寺ふれあいセンター第1集会室 (春日井市高蔵寺町3丁目2番地1)

アクセス
アクセス ▶ ※駐車可能台数が限られるため可能な限り公共交通機関でお越し下さい。JR中央本線・愛知環状鉄道「高蔵寺駅南口」より徒歩5分

第2回講座

野外活動

企業や自治体の生物多様性の取組を知ろう!

講師 ▶ (株)三五 ESG推進室 瀬戸市市民生活部環境課

日時 ▶ 令和5年8月9日(水) 13時30分~16時30分 (雨天決行)

会場 ▶ (株)三五 本社

定員 ▶ 30名
申込締切 ▶ 令和5年7月26日(水)

就職を目指す学生さん必見!!

名古屋市熱田区に本社を置く(株)三五は、1928年に創業し、1954年からトヨタ自動車のマフラーなどの排気系製品の製造を開始しました。創業以来、磨き上げられた技術により、環境に大変有益な製品を製造し続けています。また、2006年から「三五の森づくり」を始め、国内外で森づくりを推進し、自社敷地にはビオトープも創出しました。生物多様性を主流化する企業のトップランナーから、体験談やビオトープなどをご案内します。また、自治体で実践する生物多様性を保全する取組についてもご紹介いたします。本講座は、就職活動に役立つ情報や社員、自治体職員と気軽な質疑応答も行いますので是非ご参加ください。



受付時間・集合場所
受付時間 ▶ 13時00分~
集合場所 ▶ (株)三五 (名古屋市熱田区六野1-3-1)

アクセス
アクセス ▶ ※公共交通機関でお越し下さい。JR東海道線、中央本線、地下鉄名城線「金山駅」下車 徒歩14分 市バス 御器所通行き 金山駅発~池内町下車 徒歩5分

〈ポイント〉

第1回(庄内川)、第3回(境川)、第4回(植田川)、でそれぞれ水棲生物調査を実施します。河川の生き物を比較して、多様性について学んでみよう。

あいち自然再生カレッジ

第3回講座

野外活動

境川の生態系を学ぼう!!

講師 ▶ 椋山女学園大学 教育学部 准教授 **野崎 健太郎**

日時 ▶ 令和5年9月2日(土) 13時半~16時半 (悪天候の場合は、9月9日(土)に延期します。)

会場 ▶ 西一色ふれあい会館、境川河川敷

定員 ▶ 30名
申込締切 ▶ 令和5年8月18日(金)

境川を調査し、生き物を観察してみよう!

境川において、水質調査や水棲生物調査を行います。水質調査では生き物の棲みやすさの観点から調査を行うとともに、水棲生物調査では、河川の生き物を自ら採取し、観察してみよう。



受付時間・集合場所
受付時間 ▶ 12時30分~
集合場所 ▶ 西一色ふれあい会館 (みよし市西一色町池ノ内17-2)

アクセス
アクセス ▶ ※駐車可能台数が限られるため可能な限り公共交通機関でお越し下さい。名古屋市営地下鉄鶴舞線「赤池駅」下車 名鉄バス「三好西口」下車750m さんさんバス「西一色」下車200m

第4回講座

野外活動

植田川の生態系と なごや生物多様性 センターの取組を 学ぼう!!

講師 ▶ 椋山女学園大学 教育学部 准教授 **野崎 健太郎**
なごや生物多様性センター

日時 ▶ 令和5年9月23日(土) 13時~16時 (悪天候の場合は、9月30日(土)に延期します。)

会場 ▶ なごや生物多様性センター、植田川河川敷

定員 ▶ 20名
申込締切 ▶ 令和5年9月8日(金)

植田川を調査し、生き物を観察してみよう!

名古屋市では、都市化の進展に伴い、市街地の拡大や外来生物の侵入などによって生物多様性が失われてきました。一方で、自然環境を保全する市民の活動は地道に行われてきました。特に名古屋市内の東部(丘陵地)には、豊かな自然が残っています。そこに位置するなごや生物多様性センターを拠点とした取組の紹介やセンター前を流れる植田川の水棲生物調査を実施します。



受付時間・集合場所
受付時間 ▶ 12時30分~
集合場所 ▶ なごや生物多様性センター (名古屋市天白区元八事5丁目230番地)

アクセス
アクセス ▶ 地下鉄鶴舞線「塩釜駅」より徒歩5分(天白環境事業所南隣)

留意事項

- ① 受講が決定した方、抽選の結果により受講できない方には、それぞれメール等でご連絡させていただきます。
- ② 今年の講座はオープン講座となります。複数講座を希望することも可能です。
- ③ 野外活動には、動きやすい服装(長袖・長ズボン・帽子・運動靴又は長靴・タオル)と、飲み物を持参してご参加ください。
- ④ 前日が雨天、台風などの場合は、当日朝10時までにご連絡(メール)いたします。
- ⑤ 講師については、変更の可能性があります。変更する場合は、受講者決定時にお知らせします。

東部丘陵生態系ネットワーク協議会

2010(平成22)年に愛知・名古屋で開催された「生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)」を契機として、県内9地域で多様な主体の共同によって生物多様性保全に取り組む「生態系ネットワーク協議会」が設立されました。

このうち、名古屋市の東部に広がる東部丘陵地帯では、この地域にある23大学が中心となって、企業や自治体と協力し「東部丘陵生態系ネットワーク協議会」を設立して、生物多様性保全の取組を行っています。

活動のテーマ「23大学が先導する、ギフチョウやトンボの舞うまちづくり」

	日時	会場	講師	定員※	申込締切
オープン講座	第1回 7月29日(土) 13時~16時	高蔵寺ふれあいセンター 高蔵寺運動広場付近の庄内川河川敷	椋山女学園大学 教育学部 准教授 野崎 健太郎	30名	7月14日 (金)
	第2回 8月9日(水) 13時半~16時半	(株)三五	(株)三五 ESG推進室 瀬戸市環境課	30名	7月26日 (水)
	第3回 9月2日(土) 13時~16時	西一色ふれあい会館 境川河川敷	椋山女学園大学 教育学部 准教授 野崎 健太郎	30名	8月18日 (金)
	第4回 9月23日(土) 13時~16時	なごや生物多様性センター 植田川河川敷	椋山女学園大学 教育学部 准教授 野崎 健太郎 なごや生物多様性センター	20名	9月8日 (金)

※応募者多数の場合は、抽選となります。

申込み・問い合わせ先

東部丘陵生態系ネットワーク協議会(愛知県環境局環境政策部自然環境課内)
〒460-8501 名古屋市中区三の丸3-1-2 電話:052-954-6475

令和5年度あいち自然再生カレッジにご参加を希望される方は、①~⑥までを全てご記入の上、下記アドレスまでメール又はFAXにてお申込みください。

★2023年度からQRコードからも申込みが可能となりました。★

Eメール:tobukyuryo@gmail.com

FAX:052-963-3526

申込フォーム



令和5年度 あいち自然再生カレッジ受講申込書 FAX:052-963-3526

①ご参加を希望される講座に○を記載ください。(複数選択可) 第1回 第2回 第3回 第4回

②ふりがな
氏名

③年齢

④住所(自宅又はお勤め先)

⑤メールアドレス

⑥電話番号(緊急時に連絡可能な電話番号をお願いします)